

工事黒板・工事写真票の 使い方ガイド

工事写真を撮影するには、**工事黒板のアイテム**を使ってカジュアルに工事写真を撮影する方法と、**工事写真票**というページを追加し、細かい項目を入力しながら工事写真を撮影する方法があります。工事写真票は、**電子納品 (J-COM SIA の改ざん検知機能・小黒板情報連携機能)**に対応しています。

別ガイド「[図面にピンマークをつけて指摘箇所と連携する](#)」もご参照ください。

Android 版をご利用の方へ


- Android 版では「工事写真」「工事写真帳」「フォーム部品」を追加することはできません。
- Android 版ではノート編集画面に、 や  > 「フォーム部品を追加」は表示されません。工事写真やフォーム部品の追加・設定は、iOS 版または Windows 版で操作します。

詳しい説明を見る

- 本書では、iPad (iPad OS 15・横向き) の eYACHO for Business を使って説明しています。画面や利用できる機能が、お使いの eYACHO for Business と異なる場合があります。
- 本書では基本的な機能のみ紹介しています。詳しい操作説明は、マニュアルや管理者ガイドをご覧ください。マニュアルや管理者ガイドは、次のところから参照できます。

マニュアル：eYACHO for Business の画面右上  > 「マニュアル」

管理者ガイド：Web 管理ツールのトップページ/管理者メニュー > 「ダウンロード/リンク」

- 本書では、eYACHO for Business の画面右上  > 「システムオプション」 > 「表示設定」 > 「ボタンにラベルを表示」をオフで画面を撮影しています。
- ノートを作成した OS 環境とは異なる OS の eYACHO for Business でノートを開くと、フォントの違いによる文字の送り・改行のズレがあることをあらかじめご了承ください。源ノ明朝、源ノ角ゴシックフォントをお使いいただくと解消されます。

- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPad は、Apple Inc. の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- 本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、本書の著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
- 本書の内容は予告なく変更することがあります。

目次

1.	工事黑板アイテムを使って工事写真を追加する……………	3
1-1	工事黑板のアイテムをノートに追加する……………	3
1-2	工事写真を撮影する……………	4
1-3	撮影した工事写真を編集する……………	5
1-4	工事黑板のアイテムをカスタマイズして登録する……………	8
2.	工事写真票を使って工事写真を追加する……………	10
2-1	工事写真票を開いて準備する……………	10
2-2	工事写真を撮影する……………	11
2-3	工事写真帳を作成する……………	11
2-4	工事写真票をカスタマイズして登録する……………	12
2-5	CSV形式ファイルを使って工事写真票を作成する……………	15

1. 工事黑板アイテムを使って工事写真を追加する

1-1 工事黑板のアイテムをノートに追加する

① ノートを開きます

② + > 「アイテムを追加」 を選びます

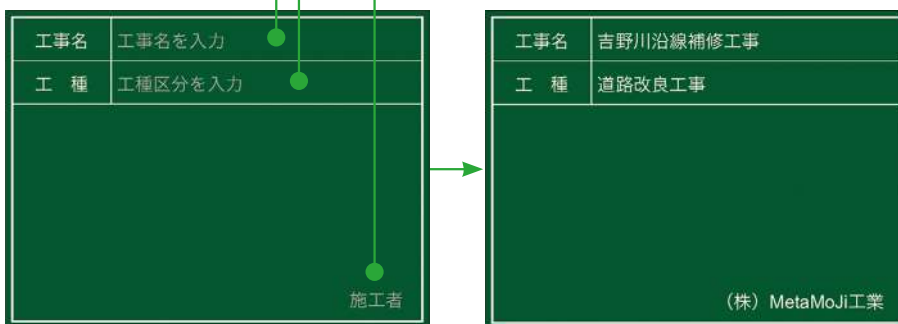


③ 「業務アイテム」 選び、工事黑板を選びます



工事黑板のアイテムが追加されます。


④ 工事黑板をタップして入力します

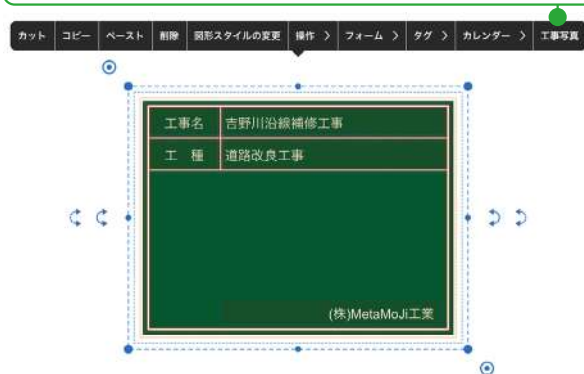


工事計画に沿った内容を入力した工事黑板をあらかじめ準備して登録しておく、現場で撮影をスムーズに進められます。

▶ カスタマイズした工事黑板をアイテムに登録する (P9)

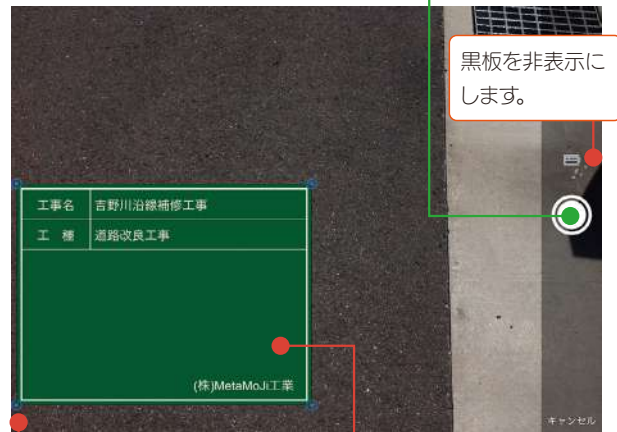
1-2 工事写真を撮影する

①  を押し、黒板アイテムをタップすると表示されるメニューから「工事写真」を選びます




Android 版では「工事写真」は表示されません。工事写真の追加・設定は、iOS 版または Windows 版で操作します。

② カメラが起動するので、撮影します



黒板を非表示にします。

四隅の  をドラッグして、黒板の大きさを変更できます。

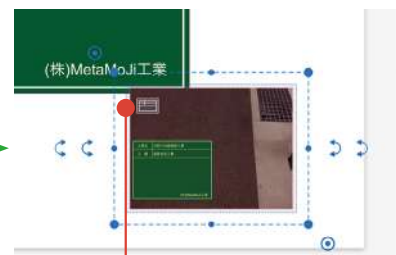
黒板をドラッグして移動できます。

③ [完了] を押します



再撮影したいときに押します。

工事写真が追加されます。撮影された工事写真を利用したい場所に移動します。



工事写真には、 が表示されます。

撮影後に入力内容を変更したい

黒板アイテムに入力した内容を修正してから、写真を撮影し直します。



1. 工事黒板アイテムをタップして修正します
2. 工事写真をタップして表示されるメニューから [再撮影] を押します
1. が反映された工事写真に変わります。

工事写真の設定

≡ > 「システムオプション」 > 「工事写真の設定」 から、設定を変更します。



● アルバムに保存する写真を選ぶ

初期設定では工事写真を撮影すると、アルバムに 2 種類の写真（工事黒板付き・工事黒板なし）が保存されます。オフにすると、保存されません。

Web 管理ツールの「カスタマイズ設定」 > 「撮影した写真／動画をアルバムに保存」が「許可しない」場合は、写真は保存されず、設定の変更もできません。詳しくは、「管理者ガイド」でご確認ください。



工事黒板付き

工事黒板なし

● 工事写真のサイズを選ぶ

「CALC モード (1280 × 960 以下)」をオンにすると、公共建設工事などの電子納品に適した画質・サイズで工事写真を撮影します（建設 CALC/EC に対応）。

オフのときは、高解像度で撮影します。

1-3 撮影した工事写真を編集する

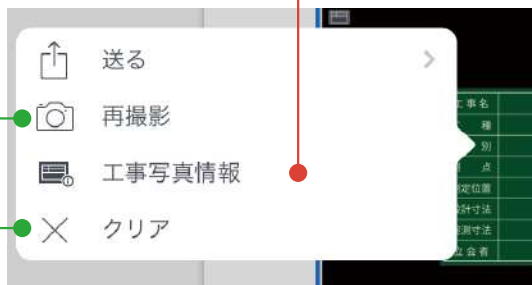
1-3-1 工事写真を削除する・再撮影する

① 工事写真をタップします

② 表示されるメニューから選びます

工事写真を再撮影
します

工事写真を削除
します



工事写真情報を表示します。



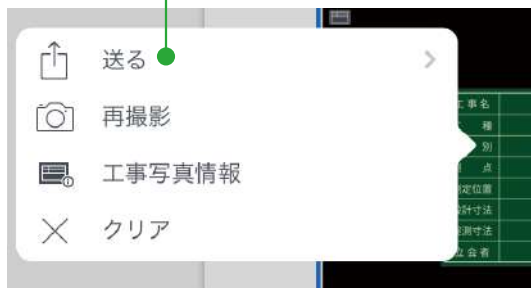
i 工事写真情報に表示されている値が J-COMSLIA の小黑板情報連携機能に利用されます。

1-3-2 工事写真を送る・保存する

撮影した工事写真は、ストレージに保存したり、メールで送信したりできます。

① 工事写真をタップします

② 表示されるメニューから「送る」を選びます



③ 表示されるメニューから選びます



工事写真をメールに添付して送信します

工事写真をほかのアプリケーションに送ります

工事写真をクラウド上に保存したり iPad / iPhone 内に保存したりします

工事写真を iTunes に送ります

工事写真をアルバム内に保存します

i 管理者のカスタマイズ設定によって、表示されるメニューが変わることがあります。

i Windows 版では、「ファイルに保存する」が表示されます。

1-3-3 工事写真帳を作成する

① 工事写真帳に入れたい工事写真があるノートを開きます

② + > 「ページを追加」 > 「工事写真帳を作る」を選びます



Android 版では「工事写真帳を作る」は表示されません。iOS 版または Windows 版で操作します。

③ 「工事写真を選択」を押します



①のノートにある工事写真が一覧表示されます。



④ 出力する順番に選び、[完了]を押します



⑤ 「工事写真帳台紙」を選び、[完了]を押します



カスタマイズした工事写真帳台紙を利用したい場合は、「用紙から選択」から選びます。

①のノートに、工事写真帳のページが追加されます。



工事写真を送る・工事写真情報を見る

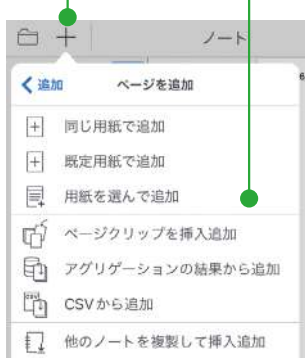
工事写真帳の工事写真を押すと表示されるメニューの「送る」から保存したり、メールで送信したりできます。また、「工事写真情報」から、情報を見ることができます。



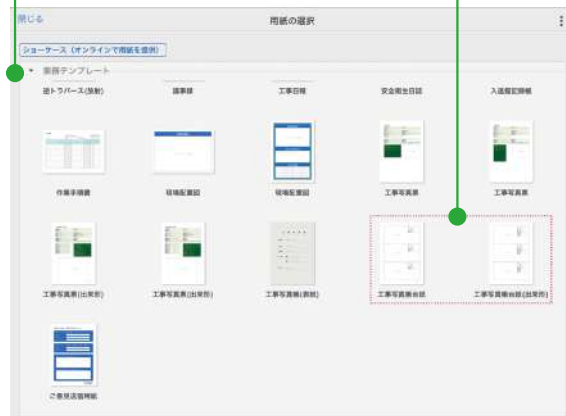
工事写真帳で「クリア」「再撮影」はできません。

1-3-4 補足 工事写真帳の台紙をカスタマイズする

① + > 「ページを追加」 > 「用紙を選んで追加」を選びます



② 「業務テンプレート」の「工事写真帳台紙」「工事写真帳台紙（出来形）」から目的に近い用紙を選びます



③ 台紙を編集します

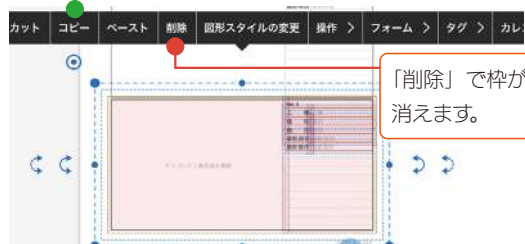
枠を増やす

1. 用紙サイズを大きくします

- ① ≡ > 「用紙の設定」 > 「用紙サイズの変更」を選びます。
- ② 「用紙サイズ」と「向き」を選びます。
- ③ [完了] を押します。



2. 枠を長押しし、表示されるメニューから「コピー」を選びます



3. 枠を貼り付けたい位置で長押しし、表されるメニューから「ペースト」を選びます



4. 枠をドラッグして位置を調整します

5. 写真番号の枠をタップし、写真を貼り付けたい順になるように修正します



カスタマイズした工事写真帳の台紙は、用紙テンプレートとして登録しておく便利です。

▶ カスタマイズした用紙をテンプレートとして登録する (P13)

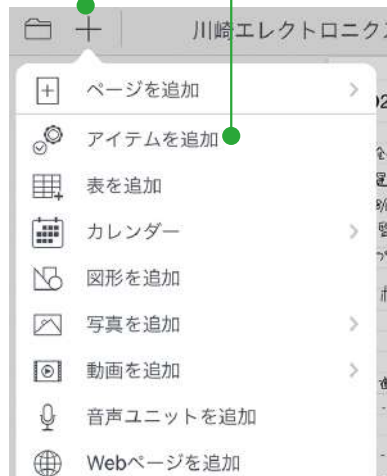
1-4 工事黒板のアイテムをカスタマイズして登録する

使いたい工事黒板がない場合は、目的に近い工事黒板をカスタマイズして登録し、利用できます。

1-4-1 アイテムの工事黒板をカスタマイズする

① ノートを開きます

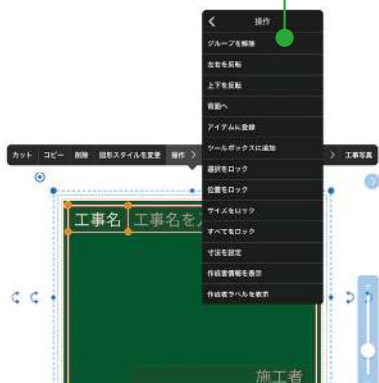
② + > 「アイテムを追加」 を選びます



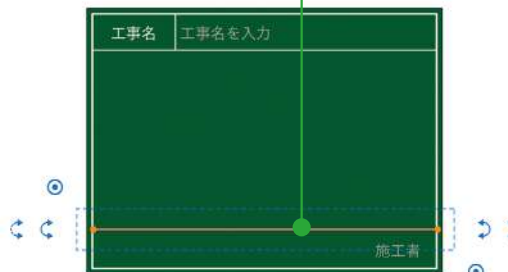
③ 「業務アイテム」 を選び、目的に近い工事黒板を選びます





④ 〇を押して、追加されたアイテムを囲み、表示されるメニューから「操作」>「グループを解除」を選びます



⑤ + > 「図形を追加」 や、+ > 「フォーム部品を追加」 から図形やフォーム部品を追加して黒板をカスタマイズします




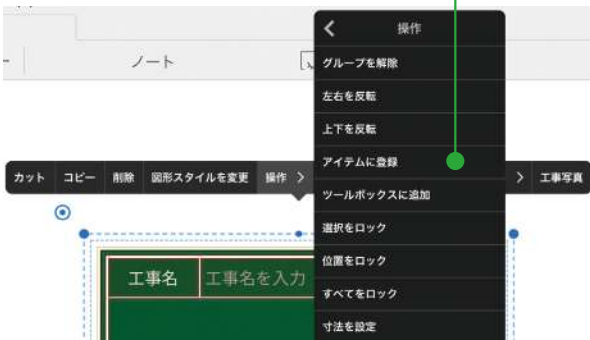
① 画面右の  >  を押し、「フォーム部品を強調表示」をオンにするとフォーム部品を見つけやすくなります。フォームについては「フォーム作成ガイド」をご覧ください。

⑥ 〇を押してカスタマイズした黒板を囲み、表示されるメニューから「操作」>「グループ化」を選びます



1-4-2 カスタマイズした工事黑板をアイテムに登録する

- ①  を押して黑板を囲み、表示されるメニューから「操作」>「アイテムに登録」を選びます



- ② アイテム名を入力します

- ③ 「マイアイテム」か「共有アイテム」を選びます

マイアイテム

自分だけ使えるアイテムにします。

共有アイテム

チームで共有して使えるアイテムにします。共有アイテムを選んだときは、チームフォルダを選びます。

- ① (全社) に登録すると、全社共通のアイテムとして利用できます。
- ② ノート一覧画面で、次の操作で非表示にしているチームは選ばません。
 - ・「チームフォルダ」を長押しまたは右クリックし、「チームの表示設定」でチェックを外す。
 - ・フォルダを長押しまたは右クリックし、「操作」>「フォルダの表示設定」でチェックを外す。

- ④ [完了] を押します

マイアイテム

+>「アイテムを追加」>「マイアイテム」に登録されます。

共有アイテム

+>「アイテムを追加」>「共有アイテム」に登録されます。共有先チームのメンバーの「共有アイテム」にも表示されます。

アイテム名を変更する・情報を確認する

登録したアイテムを長押しする（または右クリックして「アイテム情報」を選ぶ）と、アイテム名を変更したり、共有しているチームや登録日、登録者を確認したりできます。



アイテムを更新する

アイテムを更新するためには、新しいアイテムを登録してから、すでに登録されているアイテムを削除します。（登録済みのアイテムを更新することはできません。）

アイテムを削除する

☰>「編集」を選びます。削除したいアイテムを選び、右下に表示される「削除」を押します。削除できたら「完了」を押します。

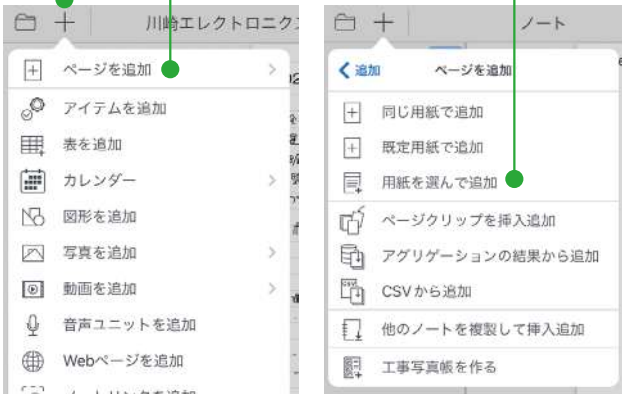
▶ **補足** 登録した工事黑板アイテムを使って工事写真票を作る (P14)

2. 工事写真票を使って工事写真を追加する

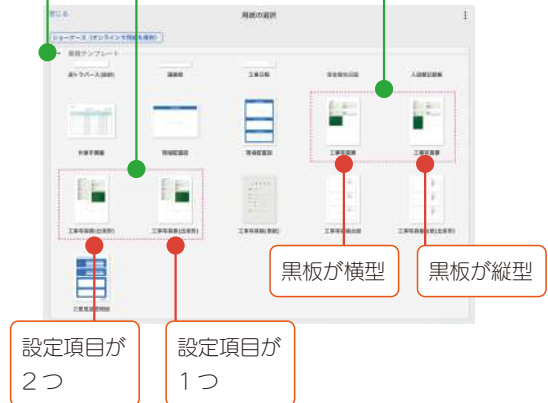
2-1 工事写真票を開いて準備する

① ページを追加したい位置の1つ前のページを表示します

② + > 「ページを追加」 > 「用紙を選んで追加」を選びます



③ 「業務テンプレート」を選び、「工事写真票」を選びます



④ 工事写真票に入力します

表に入力すると、黒板の対応している項目に自動的に反映されます。

① 「撮影箇所」は「測点」に反映されます。

② 「撮影日時」「撮影者」は、写真を撮影したときに自動的に入力されます（入力は不要です）。

工事写真票

工事番号	12345-678	施工者	(株) MetaMoji
工事名	吉野川沿岸補修工事		
工種	12345-758	写真大分類	工事
種別	L型模型	写真区分	施工状況写真
細別	コンクリート	工程段階	工程段階を記入
備考	確認したい箇所あり		
撮影項目	スロープ長	撮影日時	
撮影箇所	No.0	撮影者	
立会者	山田太郎	<input type="checkbox"/> 代表写真	<input type="checkbox"/> 提出頻度写真

「備考」は、黒板下部の空欄に反映されます。

「工種」は自動的に反映されません。タップすると、表の「工種」「項目」「細別」に入力した内容から選んで入力できます。

工事名	吉野川沿岸補修工事
工種	L型模型
項目	コンクリート
測点	No.0
確認したい箇所あり	

工事写真票 (出来形)

工事番号	12345-758	施工者	(株) MetaMoji
工事名	吉野川沿岸補修工事		
工種	積算体系レベル	写真大分類	工事
種別	積算体系レベル	写真区分	出来形管理写真
細別	コンクリート	工程段階	工程段階を記入
撮影項目	スロープ長	撮影日時	
撮影箇所	No.1	撮影者	
立会者	山田太郎	<input type="checkbox"/> 代表写真	<input type="checkbox"/> 提出頻度写真

分類	1: 品質証明値
測定項目	長さ
記号	w1
単位	m

「記号」は、「測定位置」に反映されます。

工事名	吉野川沿岸補修工事	補出
工種	積算体系レベル	
種別	コンクリート	
測点	No.1	
測定位置	w1	
設計寸法	設計値	
実測寸法	実測値	
立会者	山田太郎	(株) MetaMoji

「略図」は、黒板に直接手書きしたり、別に用意したイメージを貼り付けたりします。

工事計画に沿った工事写真票をあらかじめ準備しておくと、現場で撮影をスムーズに進められます。

▶ カスタマイズした用紙をテンプレートとして登録する (P13)

2-2 工事写真を撮影する

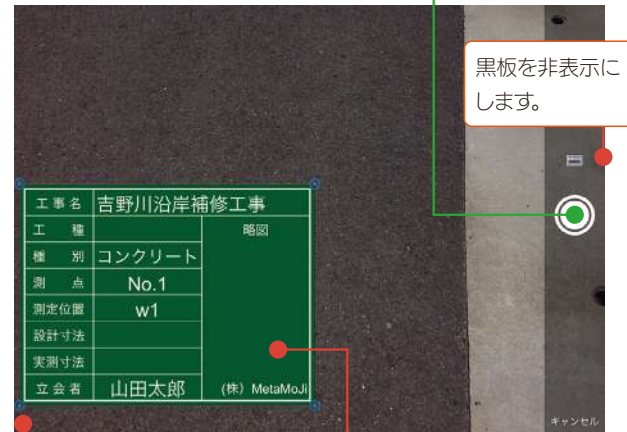
①「タップして工事写真を撮影」をタップします



① Android版では「タップして工事写真を撮影」は表示されません。iOS版またはWindows版で操作します。

① 工事写真の設定で、「CALSモード(1280×960以下)」に変更することもできます。▶ [工事写真の設定 \(P4\)](#)

②カメラが起動するので、撮影します



黒板を非表示にします。

四隅の⊙をドラッグして、黒板の大きさを変更できます。

黒板をドラッグして移動できます。

③[完了]を押します



再撮影したいときに押します。

工事写真が追加されます。

① 工事写真票の工事写真は、MetaMoJiクラウドに自動で保存されます。



「撮影日時」「撮影者」が自動的に入力されます。

撮影した工事写真を編集する

アイテムから追加した工事写真と同じ方法で編集できます。P4～P6

2-3 工事写真帳を作成する

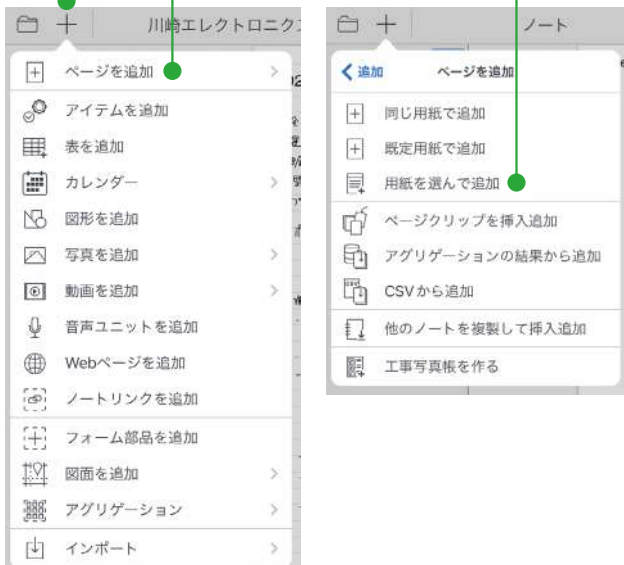
「工事写真帳を作成する (P6)」と同じ手順で工事写真帳を作成します。

2-4 工事写真票をカスタマイズして登録する

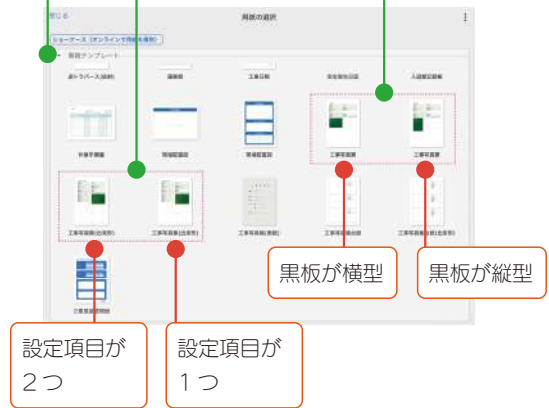
2-4-1 工事写真票の黒板をカスタマイズする

① ページを追加したい位置の1つ前のページを表示します

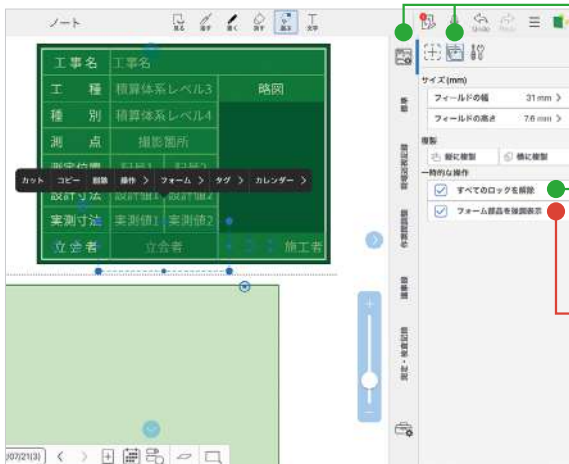
② + > 「ページを追加」 > 「用紙を選んで追加」 を選びます



③ 「業務テンプレート」を選び、目的に近い「工事写真票」を選びます



④ フォーム部品を追加したり、不要なフォームを削除するなどして黒板を編集します



一時的にすべてのロックを解除する

画面右の > を押し、「すべてのロックを解除」をオンにすると、ロックされているフォーム部品などが編集できるようになります。オフにするとロックしている状態に戻ります。

① ページを切り替えると自動的にオフになり、ロックしている状態に戻ります。


画面右の > を押し、「フォーム部品を強調表示」をオンにするとフォーム部品を見つけやすくなります。

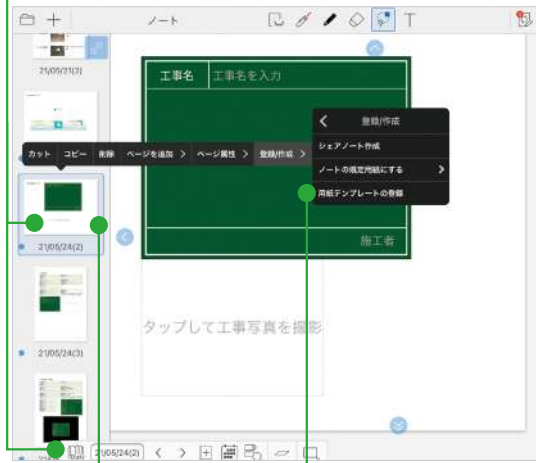
① Android版では画面右に は表示されません。

① フォームについて詳しくは、「フォーム作成ガイド」をご覧ください。

2-4-2 カスタマイズした用紙をテンプレートとして登録する

カスタマイズしたら、使いやすいように用紙テンプレートとして登録します。用紙テンプレートとして登録すると、ページを追加するとき、手帳のリフィルのように選べます。

①  を押し、ページ一覧から登録したいページのサムネイルを押します



② 登録したいページのサムネイルを長押しまたは右クリックし、「登録 / 作成」>「用紙テンプレートの登録」を選びます

③ テンプレート名を入力します



④ 「マイテンプレート」か「共有テンプレート」を選びます

マイテンプレート

自分だけ使えるテンプレートにします。

共有テンプレート

チームで共有して使えるテンプレートにします。共有テンプレートを選んだときは、チームフォルダを選びます。

- ① (全社) に登録すると、全社共通のテンプレートとして利用できます。
- ② ノート一覧画面で、次の操作で非表示にしているチームは選べません。
 - ・「チームフォルダ」を長押しまたは右クリックし、「チームの表示設定」でチェックを外す。
 - ・フォルダを長押しまたは右クリックし、「操作」>「フォルダの表示設定」でチェックを外す。

⑤ [完了] を押します

① 同じ名前でテンプレートがすでに登録されている場合は、確認のメッセージが表示されます。

マイテンプレート

テンプレート一覧の「マイテンプレート」に登録されます。

共有テンプレート

テンプレート一覧の「共有テンプレート」に登録されます。共有先チームのメンバーのテンプレート一覧にも表示されます。

テンプレート名を変更する・情報を確認する


登録したテンプレートを長押しする（または右クリックして「テンプレート情報」を選ぶ）と、テンプレート名を変更したり、共有しているチームや登録日、登録者を確認したりできます。



テンプレートを更新する

テンプレートを更新するためには、新しいテンプレートを登録してから、すでに登録されているテンプレートを削除します。（登録済みのテンプレートを更新することはできません。）

テンプレートを削除する

 > 「編集」を選びます。削除したいテンプレートを選び、右下に表示される「削除」を押します。削除できたら「完了」を押します。

2-4-3 補足 登録した工事黑板アイテムを使って工事写真票を作る

① ノートを開き + > 「アイテムを追加」を選びます



② P8 でカスタマイズした黑板などのアイテムを選びます



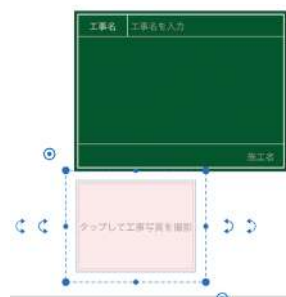
ノートに黑板アイテムが追加されます。

③ [] > [] > 「工事写真」を選びます



Android版では画面右に [] は表示されません。

工事写真フィールドが追加されます。



④ 工事写真フィールドを選んだ状態で [] を押します



数値の出力書式を設定する

チェックしていない数値は、「共通」の設定で出力されます。

チェックした数値の出力書式を設定します。
たとえば、「設計値」をチェックして「小数点以下の桁数」を「2」にすると、黑板の「設計値」が「0.2」の場合、黑板情報として「0.20」を出力します。



⑤ 「黑板の設定」 > 「黑板を指定」を選びます



⑥ 黑板を選びます



⑦ [完了] を押します



▶ カスタマイズした用紙をテンプレートとして登録する (P13)

2-5 CSV 形式ファイルを使って工事写真票を作成する

現場で撮影する黒板の情報をあらかじめ登録できます。Excel などで必要項目を入力して CSV 形式で保存し、eYACHO にインポートします。一枚ずつ黒板情報を登録することなく、まとめて黒板情報を作成できます。

2-5-1 CSV 形式ファイルをダウンロードする



CSV 形式ファイル

https://product.metamoji.com/manual/yacho_b6/document/ja/eYACHO6_constructionPhotoGuide.csv からダウンロードします。

2-5-2 CSV 形式ファイルに入力し、保存する

①ダウンロードした CSV 形式ファイルを Excel などで開きます

次のプロパティが入力されたファイルが開きます。

プロパティ
constructionId
contractor
constructionName
constructionType
middleClassification
smallClassification
constructionStatus
classificationRemarks
title
shootingSpot
contractorRemarks

参考
① 工事番号
② 施工者
③ 工事名
④ 工種
⑤ 種別
⑥ 細別
⑦ 工程段階
⑧ 備考
⑨ 撮影項目
⑩ 撮影箇所
⑪ 立会者

②2行目以降に、工事番号などを入力します

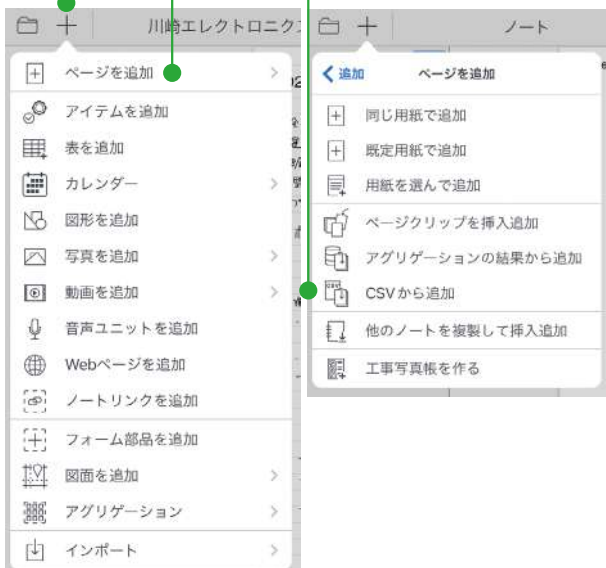
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
	constructionId	contractor	constructionName	constructionType	middleClassification	smallClassification	constructionStatus	classificationRemarks	title	shootingSpot	contractorRemarks
2	12340001	(株) MetaMoJI工業	吉野川沿線補修工事	道路改良工事		コンクリート					有働大地
3	12340002	(株) MetaMoJI工業	吉野川沿線補修工事	道路改良工事		コンクリート					有働大地
4	12340003	(株) MetaMoJI工業	吉野川沿線補修工事	道路改良工事		コンクリート					岩田太一
5	12340004	(株) MetaMoJI工業	吉野川沿線補修工事	道路改良工事		コンクリート					岩田太一
6	12340005	(株) MetaMoJI工業	吉野川沿線補修工事	道路改良工事		コンクリート					岩田太一

③eYACHO から読み込めるクラウドサービスなどへ CSV 形式で保存します

i 「UTF-8 形式」で保存します。

2-5-3 eYACHO に CSV 形式ファイルを読み込む

① ノートを開き + > 「ページを追加」 > 「CSV から追加」 を選びます



② 2-5-2 で作成した CSV 形式ファイルを選びます



③ 「用紙テンプレート」 を選びます



④ 「業務テンプレート」にある「工事写真票」を選びます



⑤ [完了] を押します



CSV 形式ファイルの情報が反映された、工事写真票が表示されます。登録した行ごとに、ページが追加されます。

